

■ 計画の基本的事項

区域施策編

地球温暖化対策実行計画（区域施策編）は、区域の自然的社会的条件に応じて温室効果ガス排出量の削減等を行うための施策を定める計画です。

事務事業編

地球温暖化対策実行計画（事務事業編）は、地方自治体の事務及び事業に関し、温室効果ガス排出量の削減等を行うための施策を定める計画です。

1 策定の背景

区域施策編

市域全体の地球温暖化対策については、2010 年 4 月に「大阪狭山市地球温暖化対策ガイドライン～低炭素社会の実現に向けて～」を策定し、本市の自然的・社会的特性を踏まえた地球温暖化対策の基本的な方向性を示しました。

今後、地域全体でカーボンニュートラルの実現を目指すため、「大阪狭山市地球温暖化対策実行計画（区域施策編）」を新たに策定します。

事務事業編

2008 年度にエコアクション 21 の運用を開始し、2015 年 10 月には、「地球温暖化対策の推進に関する法律」に基づく「大阪狭山市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」を策定（2020 年 3 月改定）しました。

この度、計画期間が終了することから、「大阪狭山市地球温暖化対策実行計画（事務事業編）」を新たに策定します。

2 対象範囲

区域施策編

市域全体を対象範囲とし、温室効果ガスの排出削減及び森林吸収源の保全、強化に関する全ての事項を対象とします。

事務事業編

本市が実施する全ての事務及び事業を対象とします。

3 対象とする温室効果ガス

区域施策編

市全域から排出される二酸化炭素（CO₂）を対象とします。

事務事業編

本市の事務及び事業から排出される二酸化炭素（CO₂）、メタン（CH₄）、一酸化二窒素（N₂O）、ハイドロフルオロカーボン（HFC）を対象とします。

4 計画の期間

国や大阪府の計画との整合を図り、2025 年度から 2030 年度までの 6 年間とします。

■ 地球温暖化対策実行計画（区域施策編）

1 温室効果ガス削減目標

2050 年に二酸化炭素排出実質ゼロを実現するため、「2030 年度に 2013 年度比で **46%**削減」を目指します。

2 目標達成に向けた施策

カーボンニュートラルの実現に向け、以下の施策体系に基づいて、市民、事業者、行政等のあらゆる主体の連携・協働により温室効果ガス排出量の削減に取り組んでいきます。

基本施策 1 省エネルギー対策の推進

公共施設の省エネルギー対策の推進

住宅・建築物の脱炭素化の促進

脱炭素型ライフスタイル・ビジネススタイルへの転換促進

基本施策 2 再生可能エネルギーの導入拡大

太陽光発電の導入拡大

その他のエネルギーの利活用検討

水素エネルギーの普及啓発

基本施策 3 脱炭素まちづくりの推進

公共交通の整備・利用促進

脱炭素に資する交通・物流の普及促進

次世代自動車の普及促進

緑化の促進

基本施策 4 循環型社会への転換

ごみの発生抑制・再使用の促進

ごみの再生利用の促進

基本施策 5 気候変動影響への適応

適応策に関する普及啓発

適応策の検討

基本施策 6 環境学習・環境教育の推進

情報発信の充実

環境学習・環境教育の機会の充実

家庭で取り組める地球温暖化対策の例

■ エアコン

取組内容	年間 CO2 削減効果	年間の節約金額
夏の冷房時の室温は 28℃を目安にする	14.8kg	約 940 円
冬の暖房時の室温は 20℃を目安にする	25.9kg	約 1,650 円
冷房は必要な時だけつける	9.2kg	約 580 円
暖房は必要な時だけつける	19.9kg	約 1,260 円
フィルターを月に 1 回か 2 回清掃する	15.6kg	約 990 円

■ 冷蔵庫

取組内容	年間 CO2 削減効果	年間の節約金額
ものを詰め込みすぎないようにする	21.4kg	約 1,360 円
無駄な開閉はしない	5.1kg	約 320 円
設定温度を適切にする	30.1kg	約 1,910 円
壁から適切な間隔で設置する	22.0kg	約 1,400 円

■ 照明

取組内容	年間 CO2 削減効果	年間の節約金額
電球形 LED ランプに取り替える	39.9kg	約 2,883 円
点灯時間を短くする（電球形 LED ランプ）	1.2kg	約 85 円

■ 給湯器

取組内容	年間 CO2 削減効果	年間の節約金額
間隔を開けずに入浴する	85.7kg	約 6,190 円
シャワーは不必要に流したままにしない	28.7kg	約 3,210 円

■ 電気便座

取組内容	年間 CO2 削減効果	年間の節約金額
使わない時はフタを閉める	17.0kg	約 1,080 円
暖房便座の温度は低めにする	12.9kg	約 820 円
洗浄水の温度は低めにする	6.7kg	約 430 円

■ テレビ

取組内容	年間 CO2 削減効果	年間の節約金額
テレビを見ないときは消す	12.4kg	約 895 円
画面は明るすぎないようにする	8.04kg	約 581 円

温室効果ガス排出量の削減には、市民一人ひとりの取組が不可欠です。

一人ひとりの取組による効果は小さいかもしれませんが、できるところから取り組んでみましょう！

■ 地球温暖化対策実行計画（事務事業編）

1 温室効果ガス削減目標

2050 年に二酸化炭素排出実質ゼロを実現するため、「2030 年度に 2013 年度比で **50%**削減」を目指します。

2 目標達成に向けた施策

削減目標の達成に向け、以下の施策体系に基づいて、全庁的に温室効果ガス排出量の削減に取り組んでいきます。

基本施策 1 オール大阪狭山市による取組

職員の環境意識の向上

環境に関する教育

基本施策 2 職員による取組の推進

省エネルギーに関する取組の推進

ごみ減量・リサイクルに関する取組の推進

省資源・節水に関する取組の推進

公用車の使用の合理化の推進

基本施策 3 施設・設備の省エネルギー対策の推進

施設・設備の運用改善・保守管理
に関する取組の推進

施設・設備の更新等に関する取組の推進

基本施策 4 再生可能エネルギーの導入推進

太陽光発電設備の導入拡大

再生可能エネルギー電力の調達の推進

その他の再生可能エネルギーの導入検討

基本施策 5 その他の温室効果ガス削減に関する取組の推進

フロン対策の推進

公共工事における環境負荷の低減

緑化の推進

カーボンニュートラル
の実現に向けて
取り組んでいるよ！

